

令和 2年度予算見積調書(6月補正予算)

課室名: 学事課
 担当名: 高等学校担当
 内線: 2728

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B4	埼玉県私立高等学校等奨学のための給付金事業		一般会計	教育費	私立学校費	私立学校等振興費	私立学校父母負担軽減事業補助	
事業期間	平成26年度～	根拠法令	埼玉県私立高等学校等奨学のための給付金支給要綱			宣言項目	06 次代を担う人財育成	
					分野施策	030623 私学教育の振興		
1 事業の概要			5 事業説明 (国第2次補正予算対応)					
<p>新型コロナウイルスの感染症対策の一環として、生徒がICTを使用した家庭学習を行う機会が増えるが、低所得世帯の家庭学習を支えるための通信費分について、「高等学校等奨学のための給付金」の支給額の増額により支援する。</p> <p>(1) 高等学校全日制 (県内校) 36,810千円 (2) 高等学校全日制 (県外校) 10,610千円 (3) 高等学校通信制 (県内校) 1,780千円 (4) 高等学校通信制 (県外校) 5,260千円 (5) 専修・各種学校 (県内校・県外校) 930千円</p>			<p>(1) 事業内容・事業計画 家計が厳しい世帯の子供の学習支援を行うため、一定の収入以下の世帯に対し支給する「高等学校等奨学のための給付金」を、非課税世帯について1万円増額する。 55,390千円</p> <p>ア 高等学校全日制 (県内校) 対象見込数 3,681人 36,810千円 イ 高等学校全日制 (県外校) 対象見込数 1,061人 10,610千円 ウ 高等学校通信制 (県内校) 対象見込数 178人 1,780千円 エ 高等学校通信制 (県外校) 対象見込数 526人 5,260千円 オ 専修・各種学校 (県内校) 対象見込数 93人 930千円</p> <p>(2) 事業効果 新型コロナウイルス感染症拡大の予防として導入・拡充されたオンライン授業等により、通信費負担が増加する低所得世帯に対し補助を増額することとなり、子どもたちが安心して学べる環境が実現</p> <p>(3) 補正予算の概要 新型コロナウイルス感染症緊急経済対策に対応する事業</p>					
2 事業主体及び負担区分 (国10/10)								
3 地方財政措置の状況								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.1人=950千円								
予算額		財源内訳					一般財源	補正後の 予算額
決定額	55,390	国庫支出金					0	667,962
現計額	612,572		203,423				409,149	